

「五感で感じる酒蔵」への転換を 図るため、価値のある土蔵を リノベーション

常山酒造合資会社

代表者名 常山 由起子
所在地 福井市
業種 清酒製造業
事業内容 清酒製造

事業活用までの経緯

1804年（文化元年）創業の同社は、福井市内で最も古い歴史をもつ酒蔵である。10mを超えるケヤキの築を使った建築的にも非常に価値のある土蔵を保有しており、土蔵1階の酒造りの空間は、「魅せる製造空間」として観光客などが見学できるような環境を整備してきた。資材置き場となっていた2階部分を「お客様をもてなす空間」として活用したく、「五感で感じる酒蔵」への転換を図るため、当事業を利用することになった。



活用内容

当事業の助成により、価値のある土蔵の2階をリノベーションし、「五感で感じる酒蔵」が完成。日本酒のテイストや物販など、他業種とのコラボレーションが生まれた。従来にない新しいアプローチにより、日本酒の更なる魅力や楽しみ方の提供が可能となった。

新市場の開拓のため越前和紙の ギャラリースペースを整備

株式会社杉原商店

代表者名 杉原 吉直
所在地 越前市
業種 卸売業
事業内容 越前和紙の企画、製造、販売

事業活用までの経緯

同社の所有する大正6年建築の蔵は、この地域でも最も大きくランドマーク的な要素を持ち合わせている。同社が開発した越前和紙の伝統的技術と、デジタル技術を融合した「Décor washi凸和紙」など新しい商品の市場を広げるため、この蔵を越前和紙のギャラリースペースとして活用することを考え、整備のため当事業を利用することとなった。



活用内容

当事業の助成により、越前和紙の芸術性やインテリアとしての新たな可能性を見せる場所としてギャラリースペースが整備できた。

それにより、「Décor washi凸和紙」はじめとした、同社オリジナル商品の市場を広げている。

